

レース名	日付	クラス	場所	コース	展開	想定馬場	ポイント
サマーチャンピオン	2019/8/14	JpnIII	佐賀	1400m	ハイペース	良	コース適性、展開

枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	父	父系統	母父	母父系統	能力	騎手	適性	展開	総合評価	期待値	印	結果
1	1	スマートレイチェル	牝5	52	武豊	キングカメハメハ	ミスプロ系	フレンチデピュティ	ノーザン系	A	B	B	B	B	B	▲	
2	2	ヒザクリゲ	牝4	53	横山典	ケイムホーム	ミスプロ系	フレンチデピュティ	ノーザン系	A	B	B	A	A	B	◎	
3	3	ロードリベラル	セ5	52	山下	ブレイクランアウト	ミスプロ系	フジキセキ	サンデー系	D	D	D	D	D	D		
4	4	ハクユウスターダム	牡6	52	竹吉	ダンスインザダーク	サンデー系	フォーティナイナー	ミスプロ系	D	C	C	C	C	C		
5	5	コスモマイギフト	牡10	52	出水	アツミラーレ	サンデー系	スピニングワールド	ミスプロ系	D	D	D	D	D	D		
6	6	ナンチンノン	牡8	56	松若	Parading	ナスルーラ系	Silver Deputy	ノーザン系	B	B	B	B	B	B	△1	
	7	オウノミチ	牡8	52	兒島	オレハマッテルゼ	サンデー系	スターマン	リポー系	D	C	D	D	D	D		
7	8	マサヤ	牡8	52	小松	スターリングローズ	ミスプロ系	ゴーナウ	ナスルーラ系	D	C	C	C	C	C		
	9	シャインヴィットウ	牡5	53	田中勝	ファスリエフ	ノーザン系	クロフネ	ノーザン系	B	C	B	B	B	B	○	
8	10	グランドボヌール	牡5	54	和田	エンパイアメーカー	ミスプロ系	フジキセキ	サンデー系	C	B	C	B	C	B	△2	
	11	ナラ	牝3	52	川島	シニスターミニスター	ナスルーラ系	フレンチデピュティ	ノーザン系	D	D	D	D	D	D		

隊列図	見解	ラップタイム
スマー ナンチ グラン シャイ ヒザク ハクユ マサヤ オウノ ロード ナラ コスモ	<p>記憶にないくらい低レベルな一戦になった今年のサマーチャンピオン。スマートレイチェル、オウノミチ、ナンチンノン、シャインヴィットウはコーナー4回のコース自体に経験がなく、グランドボヌールはダート戦にすら出走したことがない。しかもそろいもそろって「自分の競馬が出来ないと脆いタイプ」。どれくらい走ってくれるかを予想するのがなかなか難しい。本来であれば、地の利がある地元勢から入りたいところだが、地元の横綱クラスがごっそりと抜けており、小結クラスのマサヤ、ハクユウスターダムが筆頭格。この2頭はJRA 1勝クラスでも足りないはずで、いくらJRA勢が低レベルだからといってJRA 1勝クラスでも通用するか怪しい2頭から入るのは理屈的に間違っているか。やはり中心はJRA勢。展開、隊列、コーナー4回の適性等を考えると、勝ち馬に最も近いのはあの馬か。それでは予想にいきましょう。</p> <p>本命はヒザクリゲが勢いそのままにダートグレードを制覇する。ここに来て馬体重の増加とともに本格化。ラジオ福島賞、やまびこステークスともに決して先行有利の流れではなかったが、好位から盤石の競馬で完勝。(以下省略)</p>	ハイペース 回顧 次走狙い馬

枠	馬番	馬名	印	評価	結果	回顧
1	1	スマートレイチェル	▲	JRA勢の中でダート1400mで勝ち鞍があるのは本馬のみ。距離経験があるのは大きな強みで、レースセンスに長けていることを考えても、コーナー4回のコースが変わっても力を出し切れるのではないかな。		
2	2	ヒザクリゲ	◎	ここに来て本格化。ラジオ福島賞、やまびこステークスともに決して先行有利の流れではなかったが、好位から磐石の競馬で完勝。前走やまびこステークスで本命に推して快勝した時に「オープンに上がっても楽しみ」とメモしており、事実上、低レベルなオープン特別なので、能力的に見劣りすることはない。		
3	3	ロードリベラル		地方に移籍してから未だに勝ち星がなく、ダート適性に疑問が残る。さすがにダートグレードではいくらJRA勢が低レベルとはいえ、上位争いするのは難しいだろう。		
4	4	ハクユウスターダム		南関東のB2で勝てず、佐賀に移籍。B2、B3はJRAの1勝クラスとの交流戦が組まれるので、JRAの1勝クラスでも力不足だろう。JRA勢は確かに頼りないが、それでもJRAのオープン馬に先着するのは難しいかな。		
5	5	コスモマイギフト		ダートグレードに拘って出走しているのは出走奨励金目当てなのだろう。参加するだけ。		
6	6	ナンチンノン	△1	すでにピークを過ぎたような走りが続いており、買いたい要素がひとつもないが、上位3頭のうち1頭が崩れれば、自ずと出番がやってくる。前走天王山ステークスは逃げたヒロシゲゴールドを追いかけて勝ち馬から0.9秒差ならそこまで酷い内容ではない。		
	7	オウノミチ		地元のA級でも馬券圏内が難しい現状。本馬を買うならハクユウスターダム、マサヤを買った方がいい。		
7	8	マサヤ		サマーチャンピオンは3年連続の出走で、17年7着（勝ち馬から3.4秒差）、18年8着（勝ち馬から2.8秒差）と大敗。今年のJRA勢は確かに低レベルだが、だからと言って馬券圏内に好走するのは難しいのでは。鞍上的にも陣営の本気度は低い。着狙いだろう。		
	9	シャインヴィットウ	○	オープンクラスに上がってから結果は出ていないものの、昇級初戦の天王山ステークスでは逃げたヒロシゲゴールド（月曜日のクラスタカップ2着）に喧嘩を売りに行っての結果で大敗も仕方なかった。続く樺ステークスでは東京ダートのスピード勝負についていけなかった面がある。		
8	10	グランドボヌール	△2	未勝利時代にダートで2回走って2回とも大敗。ダート適性がないかもしれないが、未勝利時代のことなので、あの2戦だけでダート適性を評価するのは難しい。近親にゴーイングパワー、ゴーインググレートなどのダートオープン馬がいる血統。ダートを走れる下地はある。		
	11	ナラ		2走前にはJRAの1勝クラスで勝ち馬から5.5秒も離れたダントツの最下位に敗退。いくらJRA勢が低レベルとはいえ、オープン馬が相手では敵わないだろう。		